

事務事業名	市長賞贈呈事業				担当	総務部 秘書課 秘書政策係		
政策名	H	施策体系外			増補版施策名			
施策名	1	施策体系外の事業			<input type="checkbox"/> 実施計画上の主要事業			
関連個別計画					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返（開始年度 昭和46年度～） <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度（ 年度～ 年度）		
法令根拠	真岡市長賞メダル贈呈要綱、真岡市長特別賞贈呈規程							
予算科目	1. 一般会計	2. 総務費	1. 総務管理費	1. 一般管理費				
事業概要	1. 市民、市内事業所に勤務する者、市内高等学校に通学する者で、スポーツ、芸術・文化等において優秀な成績を修めた者に対して市長賞メダルを贈呈する。 基準1：小中学生・一般については県大会等における成績が第1位。 基準2：高校生以上の学生については全国大会等における成績が顕著（第3位以上）（スポーツ部門、芸術文化部門別にそれぞれ生涯を通じて1個を限度とする。） 2. 本市のスポーツ活動・文化活動において全国規模以上の競技大会やコンクール等において、優勝又はこれに準ずる成績を収めた方に対して、特に優秀な成績を讃えるため、真岡市長特別賞を贈呈する。市長特別賞は、その競技大会やコンクールの規模、本市の名声を高めて広く敬愛されているなど、その功績により功労賞、特別功労賞、特別栄誉賞とする。（平成28年9月に新設）							

1. 現状把握の部 (1) 事務事業の目的と指標

①手段（主な活動） 29年度実績 ・学校等からの申請を受け基準に基づき受賞者を決定。 ・受賞者名、参加大会名を刻んだメダルを製作。 ・学期末に贈呈式を実施。名簿に登録するとともに広報紙に掲載する。 ・市長特別賞に該当する者があるときはガラス等の盾を作成し随時贈呈する。（平成28年9月から） 30年度計画 平成29年度と同じ。	⑤活動指標（事務事業の活動量を表す指標）の推移																																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>26年度(実績)</th> <th>27年度(実績)</th> <th>28年度(実績)</th> <th>29年度(実績)</th> <th>30年度(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア メダル申請件数</td> <td>件</td> <td>76</td> <td>172</td> <td>106</td> <td>87</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>イ メダル贈呈者数</td> <td>人</td> <td>76</td> <td>172</td> <td>106</td> <td>87</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>ウ メダル累計贈呈数</td> <td>人</td> <td>4,986</td> <td>5,158</td> <td>5,264</td> <td>5,351</td> <td>5,501</td> </tr> <tr> <td>エ 特別賞贈呈者数</td> <td>人</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>オ 特別賞累計贈呈数</td> <td>人</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>5</td> <td>10</td> <td>18</td> </tr> </tbody> </table>							名称	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)	ア メダル申請件数	件	76	172	106	87	150	イ メダル贈呈者数	人	76	172	106	87	150	ウ メダル累計贈呈数	人	4,986	5,158	5,264	5,351	5,501	エ 特別賞贈呈者数	人	-	-	5	5	8	オ 特別賞累計贈呈数	人	-	-	5	10	18
	名称	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)																																										
	ア メダル申請件数	件	76	172	106	87	150																																										
	イ メダル贈呈者数	人	76	172	106	87	150																																										
ウ メダル累計贈呈数	人	4,986	5,158	5,264	5,351	5,501																																											
エ 特別賞贈呈者数	人	-	-	5	5	8																																											
オ 特別賞累計贈呈数	人	-	-	5	10	18																																											
⑥対象指標（対象の大きさを表す指標）の推移																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>26年度(実績)</th> <th>27年度(実績)</th> <th>28年度(実績)</th> <th>29年度(実績)</th> <th>30年度(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア メダル基準該当者数</td> <td>人</td> <td>76</td> <td>172</td> <td>106</td> <td>87</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>イ 特別賞該当者数</td> <td>人</td> <td>-</td> <td>-</td> <td>5</td> <td>5</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>エ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>オ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							名称	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)	ア メダル基準該当者数	人	76	172	106	87	150	イ 特別賞該当者数	人	-	-	5	5	8	ウ							エ							オ							
名称	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)																																											
ア メダル基準該当者数	人	76	172	106	87	150																																											
イ 特別賞該当者数	人	-	-	5	5	8																																											
ウ																																																	
エ																																																	
オ																																																	
⑦成果指標（対象における意図された対象の程度）の推移																																																	
<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>26年度(実績)</th> <th>27年度(実績)</th> <th>28年度(実績)</th> <th>29年度(実績)</th> <th>30年度(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア 励みになった受賞者の割合</td> <td>%</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> <td>100</td> </tr> <tr> <td>イ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>エ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>オ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							名称	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)	ア 励みになった受賞者の割合	%	100	100	100	100	100	イ							ウ							エ							オ							
名称	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)																																											
ア 励みになった受賞者の割合	%	100	100	100	100	100																																											
イ																																																	
ウ																																																	
エ																																																	
オ																																																	
②対象（誰、何を対象にしているのか）*人や自然資源等 スポーツ、芸術文化等において優秀な成績を修めた者。	⑧上位成果指標（結果の達成度を表す指標）の推移																																																
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>名称</th> <th>単位</th> <th>26年度(実績)</th> <th>27年度(実績)</th> <th>28年度(実績)</th> <th>29年度(実績)</th> <th>30年度(見込)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ア スポーツを行っている市民の割合</td> <td>%</td> <td>47.3</td> <td>60.7</td> <td>59.3</td> <td>58.5</td> <td></td> </tr> <tr> <td>イ 芸術文化に親しんでいる市民の割合 （市民意向調査より）</td> <td>%</td> <td>13.5</td> <td>15.3</td> <td>15.7</td> <td>16.1</td> <td></td> </tr> <tr> <td>ウ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>エ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>オ</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>							名称	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)	ア スポーツを行っている市民の割合	%	47.3	60.7	59.3	58.5		イ 芸術文化に親しんでいる市民の割合 （市民意向調査より）	%	13.5	15.3	15.7	16.1		ウ							エ							オ						
	名称	単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)																																										
	ア スポーツを行っている市民の割合	%	47.3	60.7	59.3	58.5																																											
	イ 芸術文化に親しんでいる市民の割合 （市民意向調査より）	%	13.5	15.3	15.7	16.1																																											
ウ																																																	
エ																																																	
オ																																																	
③意図（この事業によって、対象をどう変えるのか） 功績を称える。																																																	
④結果（どんな結果(上位施策)に結びつけるのか） スポーツ、芸術文化等の振興																																																	

(2) 総事業費の推移		単位	26年度(実績)	27年度(実績)	28年度(実績)	29年度(実績)	30年度(見込)
投入量	事業費	財源内訳	千円	0	0	0	0
		国庫支出金	千円	0	0	0	0
		県支出金	千円	0	0	0	0
		地方債	千円	0	0	0	0
		その他	千円	0	0	0	0
	一般財源	千円	221	331	441	320	508
	事業費計(A)	千円	221	331	441	320	508
	人件費	正規職員従事人数	人	1	1	1	1
		延べ業務時間	時間	30	30	35	35
		人件費計(B)	千円	127	126	145	145
トータルコスト(A)+(B)		千円	348	457	586	465	653

(3) 事務事業の環境変化・市民意見等	
①この事務事業を開始したきっかけは何か？ いつごろどんな経緯で開始されたのか？	教育文化の一層の振興のため、それぞれの分野で顕著な成績を挙げた者を顕彰する市独自の制度を設けた。
②事務事業を取り巻く状況（対象者や根拠法令等）はどう変化しているか、開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	・数年来、芸術文化分野での贈呈者の比率が高まった。 ・市長賞メダルの贈呈済みの方が、さらに市民の誇りとなる顕著な功績を挙げたため、平成28年9月に市長特別賞を新設した。
③この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者等）からどんな意見や要望が寄せられているか？	